

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
学校教育課	松本 晃治
社会教育課	吉田 茂夫

重点目標	7	たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します
基本的方針	子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。	

1. 施策の方向性

PLAN

1. 健康な体づくり	<p>①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。</p> <p>②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、エイズを含む性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。</p> <p>③食の知識や規則正しい生活習慣等を身につけさせるため、適切な給食指導を行うとともに、「丹後学」等を通して地場産物や郷土食に親しむ学習をするなど、家庭や地域と連携した食育の取り組みを進めます。</p> <p>④児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の一貫した体育指導を進めます。</p> <p>⑤学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用したスポーツ指導を進めます。</p>
2. 地域スポーツ活動の推進	<p>①スポーツ推進委員をはじめ地区公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事等への協力等、スポーツの普及を図ります。</p> <p>②市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動支援及び組織強化を支援します。</p> <p>③市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するために、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。</p>
3. 競技力の向上	<p>①学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。</p> <p>②体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。</p> <p>③市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。</p> <p>④青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。</p>
4. 社会体育施設の整備充実	<p>①社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。</p> <p>②社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設については、見直しや代替利用のあり方も含めて検討を進めます。</p>

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市スポーツ推進計画	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適正なライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月	計画期間の定めなし	

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN

DO

※各事業の評価・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK

ACT

1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課			
①	子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。				
②	喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、エイズを含む性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。				
③	食の知識や規則正しい生活習慣等を身につけさせるため、適切な給食指導を行うとともに、「丹後学」等を通して地場産物や郷土食に親しむ学習をするなど、家庭や地域と連携した食育の取り組みを進めます。				
④	児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の一貫した体育指導を進めます。				
⑤	学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用したスポーツ指導を進めます。				
1	小中一貫教育推進事業《再掲》	学校教育課			
	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、小中一貫教育の推進に向けた調査研究を行うとともに、「小中一貫教育モデルカリキュラム」を作成する。		-	-	-
					現状維持

2. 地域スポーツ活動の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① スポーツ推進委員をはじめ地区公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事等への協力等、スポーツの普及を図ります。						
② 市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動支援及び組織強化を支援します。						
③ 市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するために、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。						
2	スポーツ推進委員活動事業	社会教育課	3,585	3,469	4,195	現状維持
市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。						
3	保健体育総務一般経費	社会教育課	234	267	304	現状維持
社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るため、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。						
4	地域スポーツ振興事業	社会教育課	5,088	5,324	-	現状維持
気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなどスポーツを通じた市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活の確保を目指す。						
3. 競技力の向上		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。						
② 体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。						
③ 市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。						
④ 青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。						
5	社会体育団体育成事業	社会教育課	17,088	20,517	50,399	拡大
スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。						
6	京都府民総合体育大会事業	社会教育課	1,507	1,533	9,207	拡大
京都府民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、競技力の向上を目指すとともに選手の費用負担の軽減を図る。						
7	市民体育大会事業	社会教育課	3,300	2,900		現状維持
京丹後市体育大会の開催を支援することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ推進を図り、スポーツを通して市民相互が交流することで本市の活性化を図る。						
8	全国高等学校総合体育大会開催事業	社会教育課	-	13,116	-	終了・廃止
全国高等学校総合体育大会カヌー競技が久美浜湾カヌーレーシング競技場で開催されるため、京都府と協力して大会の運営を支援する。						
4. 社会体育施設の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H26決算額	H27決算額	H28予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。						
② 社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設については、見直しや代替利用のあり方も含めて検討を進めます。						
9	体育施設管理運営事業	社会教育課	56,360	54,754	52,621	現状維持
市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。						
10	社会体育用学校開放施設管理運営事業	社会教育課	9,543	2,120	1,769	現状維持
地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。						
11	竹野体育館改修事業【再編交付金活用事業】	社会教育課	-	1,080	8,944	現状維持
社会体育施設として利用している竹野体育館について、老朽化が著しいトイレの改修工事を行う。						
		計	96,705	105,080	127,439	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本の方針	子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。						
	目標指標	単位	計画作成時	実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度	
	朝食を毎日食べる児童の割合<小学校>	%	97.8 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	98.2 H27	100	H36
	朝食を毎日食べる生徒の割合<中学校>	%	91.1 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	93.6 H27	95%以上	H36

主な目標指標	平日、午前7時より前に起きる児童の割合<小学校>	%	88.4 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	86.0	H27	100	H36
	平日、午前7時より前に起きる生徒の割合<中学校>	%	77.2 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	49.0	H27	85%以上	H36
	平日、午後11時より前に寝る児童の割合<小学校>	%	91.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	84.0	H27	100	H36
	平日、午後11時より前に寝る生徒の割合<中学校>	%	45.0 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	22.0	H27	50%以上	H36
	小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中7種目	H25	8種目中3種目	H27	全種目	H36
	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中4種目	H25	8種目中6種目	H27	全種目	H36
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	21.6 市民アンケート調査結果	H24	30.0	H27	65.0 (国の目標)	H36
	京都府民総合体育大会入賞競技数	競技	6 京都府民総合体育大会結果	H25	7	H27	10	H36
	公共スポーツ施設の利用回数	回	11,253 公共施設利用状況調査結果	H24	13,820	H27	13,000	H36

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	27年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	○	《朝食を毎日食べる児童生徒の割合》 計画作成時よりも、各校や学園での家庭への啓発や児童生徒への指導によって、小中とも目標値に近づきつつある。今後も個別に課題のある児童生徒の保護者と連携した取組等によって100%に近い数値を目指していく。
○ 予定どおり進んでいる		《平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合》 小学校においては、約9割の児童が午前7時までに起床しているものの、中学校においては半数にみえない状況にある。今後も各校、各学園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等で改善を図っていく必要がある。また実施した時期が高校入試に向け追い込みの時期だったこともあり、調査時期の検討も必要である。
▲ 少し遅れている		《平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合》 小学校でも11時まで起きている児童が相当数いる。また中学校においては、調査実施時期が高校入試に向け追い込みの時期だったこともあり、大変低い数値となった。今後は早起きの取組とリンクさせ、各校、各学園で課題を共有し、具体的な家庭への啓発等で改善を図っていく必要がある。
× 大幅に遅れている		《小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上》 小学校においては、握力と上体そらし・長座体前屈などの柔軟性に対して全国平均を下回っている状況が見られる。今後は各校への課題の周知により、体育の時間だけでなく、体力づくりの取組等で意識的に課題のある運動能力についての克服を図っていく必要がある。
		《中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上》 中学校においては、持久走、シャトルラン以外の運動能力に課題が見られる結果となった。今後は各校への課題の周知により、体育の時間だけでなく、部活動等で意識的に課題のある運動能力についての克服を図っていく必要がある。
	《成人の週1回以上のスポーツ実施率》 今後行いたいスポーツとして割合の高いウォーキング(ノディック・ウォーキング)を重点推進種目として推進した結果、市全体に浸透しつつある。今後の課題としてウォーキングイベント等の事業連携による周知徹底などスポーツ人口の更なる増加に努める必要がある。	
	《京都府民総合体育大会入賞競技数》 各競技共に選手層の拡大を図る努力の結果、入賞競技数も増え、総合成績もH25:8位、H26:6位、H27:5位と年々上がってきている。課題として選手の高齢化・入賞種目の固定化が進んでおり、更なる選手の発掘・拡大が必要である。	

《公共スポーツ施設の利用回数》

公共施設(社会体育施設)の利用促進のために、インターネットによる公共施設予約の拡充を図り、利用者の利便性に努めた。施設の老朽化が進む中で、今後も継続して市民が安全・快適に利用できるための計画的な施設整備を行う必要がある。

5. 今後の施策展開の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	子どもたちの基本的な生活習慣を確立させるため、学校園が連携し、発達段階に応じた指導を継続するとともに、丹後学を通じた学習や、地産地消・給食指導など、家庭、地域と連携した食育の取組を更に推進する。
	2	市民のニーズに合ったスポーツの推進や、各地区の事業やPTA活動への協力を行うなど、多くの方がスポーツに親しめる機会を設ける。また、競技性の高いスポーツについては体育協会と連携し活動する機会を支援する。
	3	京丹后市体育協会へ財政支援を行うことにより、各種スポーツ大会の実施や府民総合体育大会への出場選手の拡大を図り、競技力の向上を目指す。
	4	市内には多くの社会体育施設が点在しているが、地域の大切なコミュニティーの場としての役割も大きいとため、計画的な施設の修繕を実施する。

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01スポーツ推進委員活動事業	決算書	P.368
細事業名	01 スポーツ推進委員活動事業					
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①
	3,469千円		3,645千円		176千円	95.1%
目的	市民にスポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。					(参考)当初予算額 4,086千円
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>スポーツ推進委員53人を委嘱し、地域スポーツの振興のため二ユースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 2,459千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬（市職員3人を除く50人分） ○旅費 671千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員活動費用弁償 655千円 ・職員旅費 16千円 ○需用費 57千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 46千円 ・燃料費 11千円 ○役務費 98千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ安全保険料 98千円 ○委託料 80千円 <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料 ○使用料及び賃借料 18千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 16千円 ・駐車場使用料 2千円 ○負担金、補助及び交付金 86千円 <ul style="list-style-type: none"> ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 48千円 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 14千円 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 24千円 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○「ノルディック・ウォーキング」を重点推進種目として普及に取り組んだ結果、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。</p> <p>○市民のスポーツの習慣化を進めるために、より多くの方に参加してもらえよう地区公民館等への働きかけや開催方法などの工夫が必要である。</p> <p>○スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図るとともに、推進委員確保のための対策を検討する必要がある。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	決算書	P.368
細事業名	01 保健体育総務一般経費					
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算	額	①	最終予算額	②	不用額	②-①
	267千円		311千円		44千円	85.8%
目的	社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るため、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。					(参考)当初予算額 311千円
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市スポーツ推進計画で掲げた市民のスポーツ推進に関する各施策について、進捗状況を管理した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報酬 112千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会（委員12人、審議会3回開催） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会（6月3日開催） <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ②大相撲京丹後場所について ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会（11月5日開催） <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ②スポーツ施設の整備について ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会（3月17日開催） <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ○旅費 30千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進審議会委員費用弁償 16千円 ・職員旅費 14千円 ○需用費 121千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 121千円 ○使用料及び賃借料 4千円 <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 4千円 					
主な財源						
評価・課題等	<p>○スポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項についての意見をいただくことにより、市民の意向を反映した施策を推進することができた。</p> <p>○京丹後市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取組を進める必要がある。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	03地域スポーツ推進事業	決算書	P.370
細事業名	01 地域スポーツ推進事業					
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額	
	5,324千円	5,409千円	85千円	98.4%	5,249千円	
目的	気軽に親しめるスポーツ大会等を実施するなどスポーツを通じた市民交流の機会を提供することで、全ての市民の健康の増進や活力ある生活の確保を目指す。					
主要な事務	市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。					
事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会等審判員謝金 53千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 18千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 35千円 ○需用費(消耗品費、燃料費、食糧費、印刷製本費、修繕料) 541千円 ○役員費(新聞折込手数料) 7千円 ○委託料 2,455千円 ・カヌースプリント春季・秋季開催準備及び大会運営 1,106千円 <ul style="list-style-type: none"> (5月16日、10月31日) 112人参加 ・市長杯中学生野球大会開催(5月30日～31日) 市内6校参加 133千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料(11月3日) 97人参加 17千円 ・久美浜湾一周駅伝大会運営(11月23日) 618人参加 1,056千円 ・久美浜湾一周駅伝大会バス運転委託料 143千円 					
主な財源	市債					1,700千円
評価	<ul style="list-style-type: none"> ○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。 ○各種委託事業及び補助事業の在り方について見直す必要がある。 					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業	決算書	P.368
細事業名	01 社会体育団体育成事業					
総合計画	計画項目	30 多様な学びを支援する社会教育の充実				
決算	額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額	
	20,517千円	20,517千円	0千円	100.0%	20,217千円	
目的	スポーツ団体及び青少年スポーツ教室を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに青少年の健全育成と体力の向上を図る。					
主要な事務	市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市スポーツ少年団及びスポーツクラブに対して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。					
事業及び成果の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○京丹後市体育協会補助金 15,727千円 <ul style="list-style-type: none"> ・年12回の常任理事會開催 ・市体協での体育事業開催 ・年3回の広報誌発行 ・各町支部での各種スポーツ大会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・峰山町(みねやま駅伝大会 11/7 ほか) ・大宮町(大宮町一周駅伝競走大会 11/29 ほか) ・網野町(網野町ソフトバレーボール大会3/20 ほか) ・丹後町(町内盆野球大会 8/13～8/14 ほか) ・弥栄町(弥栄招待少年サッカー大会 7/5 ほか) ・久美浜町(軟式野球大会 6/14 ほか) ○京丹後市スポーツ少年団補助金 4,390千円 <ul style="list-style-type: none"> ・72団体、1,649人 ・指導者講習會(12/19講演會・パネLDィスカッション、3/12講演會) 300千円 ○子どもスポーツ障害対策予防事業補助金 558人受診 ○スポーツ障害予防事業(肘肩検診事業) 100千円 ○総合型地域スポーツクラブ活動補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ教室、大会の実施、異世代間の交流イベントの実施 					
主な財源						
評価	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。 ○ジュニアスポーツの競技力の向上を図るため、市内の青少年教室を京丹後市スポーツ少年団として組織化し活動支援や指導者育成に努めた。 ○今後は、指導者の育成・確保や青少年のスポーツ活動への参加促進への支援を通じて、組織の自立促進を図っていく必要がある。 					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01京都市民総合体育大会事業	02市民体育大会事業	決算書	P.370	
細事業名	01 京都市民総合体育大会事業						決算書	P.370
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実							
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	(参考)当初予算額	
1,533千円		1,536千円		3千円		99.8%	1,508千円	

目的 京都市民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、競技力の向上を目指すとともに選手の費用負担の軽減を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 第38回京都市民総合体育大会への京丹後市代表選手の派遣のため、京丹後市体育協会へ補助金を交付した。成績は26市町村中、総合5位入賞であった。各競技ではゲートボール競技で男子、ゴルフ競技が優勝、ソフトボール競技で女子が準優勝だった。
 ○大会派遣費補助金 1,500千円
 ○閉会式出席職員旅費・有料道路通行料等 33千円
 【大会結果概要】 総合成績：第5位（26市町村）

競技種目	開催日	延べ参加者数	備考
ソフトテニス	10/18	17人	
ソフトボール	10/11、18、25	男子20人/女子20人	女子準優勝
テニス	10/24、25	16人	
軟式野球	10/25、11/1、8	20人	第5位
ソフトバレーボール	10/25	成年6人/壮年9人	
陸上競技	11/1	20人	第4位
グラウンド・ゴルフ	10/25	8人	
ゲートボール	11/8	男子5人/女子7人	男子優勝
バレーボール	10/31、11/1	男子15人/女子15人	
サッカー	11/7、8	21人	
バドミントン	11/8	12人	
バスケットボール	8/28、29、11/14、15	男子18人/女子18人	男子第3位
ボウリング	11/15	7人	
卓球	11/22	10人	
駅伝	2/14	19人	第4位
ゴルフ	10/30	6人	優勝
参加者合計 289人			

主な財源

評価・課題等
 ○市民総合体育大会の出場選手の負担の軽減を図ることができた。
 ○平成27年度は、総合成績が過去最高位の5位入賞を果たし、競技力の向上につながった。

事業所 管 課 教育委員会事務局/社会教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	02市民体育大会事業	決算書	P.370	
細事業名	01 市民体育大会事業						
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実						
決算額	①	最終予算額	②	不用額	②-①	執行率	(参考)当初予算額
2,900千円		2,900千円		0千円		100.0%	3,300千円

目的 京丹後市体育大会の開催を支援することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ推進を図り、スポーツを通して市民相互が交流することで本市の活性化を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要
 市民を対象とした市内唯一の総合体育大会であり、その継続のため開催経費、選手派遣経費等を主催団体である京丹後市体育協会へ補助金として交付した。
 ○市民総合体育大会補助金 2,900千円

【大会結果概要】 開催日：9月6日（日） 総合優勝：峰山 総合準優勝：大宮

競技種目	参加人数	結果（優勝）
1 陸上	-	雨天のため競技中止
2 軟式野球	-	雨天のため競技中止
3 卓球	68人	大宮
4 バレーボール	230人	男子：峰山/女子：網野/家庭婦人：峰山
5 ソフトボール	-	雨天のため競技中止
6 ソフトテニス	-	雨天のため競技中止
7 剣道	31人	峰山
8 ゲートボール	88人	男子：大宮/女子：大宮
9 バドミントン	75人	峰山
10 サッカー	126人	久美浜
11 テニス	-	雨天のため競技中止
12 グラウンド・ゴルフ	127人	男子：峰山/女子：峰山
13 バスケットボール	158人	男子：丹後/女子：大宮
14 ゴルフ	92人	久美浜
15 ボウリング	56人	大宮
16 ソフトバレーボール	116人	久美浜
参加者合計 1,167人		

主な財源

評価・課題等
 ○市体育事業のメイン行事として定着しており、市民の競技力の向上、スポーツ振興、スポーツを通じた交流、体力づくり、生きがいづくり及び地域の活性化に貢献できた。
 ○競技人口の高齢化に伴う、競技種目の減少など若年層の参加確保が課題である。

事業所 管 課 教育委員会事務局/社会教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	05全国高等学校総合体育大会事業	決算書	P.370
細事業名	02 全国高等学校総合体育大会開催事業					
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実					
決算	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額		
	13,116千円	13,148千円	32千円	99.7%	14,564千円	
目的	全国高等学校総合体育大会カヌー競技が久美浜湾カヌーレーシング競技場で開催されるため、京都府と協力して大会の運営を支援する。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>大会の開催に向けて、競技場内の施設・設備を整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 360千円 報償物品 (参加記念品) 360千円 ○需用費 3,405千円 修繕料 (大会会場カヌー艇庫更衣室・施設内門扉・公用車修繕 3,405千円 ・ゴールランドマーク用支柱・屋外屋内照明設備) ○役務費 1千円 手数料 (事故証明書手数料) 1千円 ○委託料 168千円 バス運転委託料 (大会役員等送迎バス運転委託料) 168千円 ○補助金 9,182千円 高校総体カヌー競技大会開催事業補助金 9,182千円 ※全国高等学校総合体育大会種目別 (カヌー) 総事業費：46,867千円 <p>【大会規模・期間8月3日から8月8日】 参加選手・監督 765人 運営役員等 761人 来場者 約5,000人</p>					
主な財源						
評価・課題等	○京丹後市スポーツ推進計画の目標として掲げている全国級の競技大会を久美浜湾カヌー競技場で開催することができた。 ○宿泊を伴う大会であり、観光関係者との連携を深めることで、スポーツを通じたまちづくりの推進を図った。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業	決算書	P.372																																	
細事業名	01 体育施設管理運営事業																																						
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																						
決算	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額																																			
	54,754千円	55,329千円	575千円	98.9%	56,786千円																																		
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。																																						
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 (消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料) 30,059千円 ○役務費 (通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等) 1,497千円 ○委託料 (運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等) 16,420千円 ○使用料及び賃借料 (土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料等) 628千円 ○工事請負費 (三津体育館屋根防水工事、大宮自然運動公園遊具修繕等) 4,901千円 ○原材料費 (グラウンド用土) 148千円 ○備品購入費 (カヌー競技場用決勝審判台・ハレーポールネット等) 1,097千円 ○償還金利子及び割引料 (施設使用料返還金) 4千円 <p>【平成27年度利用件数】</p> <table border="1"> <tr> <td>体育室・体育館</td> <td>大宮社会体育館</td> <td>933件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>弥栄社会体育館</td> <td>865件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>網野体育センター体育室</td> <td>472件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>丹後社会体育館</td> <td>446件</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td>網野グラウンド</td> <td>302件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大宮自然運動公園グラウンド</td> <td>335件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>豊栄山村広場</td> <td>391件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>弥栄総合運動公園グラウンド</td> <td>289件</td> </tr> <tr> <td>ゲートボール場</td> <td>弥栄総合運動公園ゲートボール場</td> <td>639件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>久美浜中央運動公園ゲートボール場</td> <td>454件</td> </tr> <tr> <td>テニスコート</td> <td>久美浜中央運動公園テニスコート</td> <td>478件</td> </tr> </table> <p>など</p>						体育室・体育館	大宮社会体育館	933件		弥栄社会体育館	865件		網野体育センター体育室	472件		丹後社会体育館	446件	グラウンド	網野グラウンド	302件		大宮自然運動公園グラウンド	335件		豊栄山村広場	391件		弥栄総合運動公園グラウンド	289件	ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	639件		久美浜中央運動公園ゲートボール場	454件	テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	478件
体育室・体育館	大宮社会体育館	933件																																					
	弥栄社会体育館	865件																																					
	網野体育センター体育室	472件																																					
	丹後社会体育館	446件																																					
グラウンド	網野グラウンド	302件																																					
	大宮自然運動公園グラウンド	335件																																					
	豊栄山村広場	391件																																					
	弥栄総合運動公園グラウンド	289件																																					
ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	639件																																					
	久美浜中央運動公園ゲートボール場	454件																																					
テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	478件																																					
主な財源	<p>使用料 紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料、公有財産使用料 ほか 3,026千円</p> <p>諸収入 自動販売機売上料 37千円</p> <p>諸収入 旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金 385千円</p> <p>諸収入 旧瀬小学校施設光熱水費利用負担金 79千円</p> <p>市債 社会教育施設整備事業債 (合併特例債) 2,300千円</p>																																						
評価・課題等	○施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツ活動の普及・発展に寄与した。 ○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直しについて検討していく必要がある。																																						
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																						

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業	決算書	P.374																																								
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業					決算書	P.374																																							
総合計画	計画項目 30 多様な学びを支援する社会教育の充実																																													
決算額	① 最終予算額	② 不用額	②-① 執行率	(参考)当初予算額																																										
2,120千円	2,200千円	80千円	96.3%	2,200千円																																										
目的	地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。																																													
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域のスポーツ振興を図るための学校体育施設の維持管理を行った。</p> <p>○需用費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等 1,981千円 ・修繕料 峰山小学校屋外照明点灯スイッチ改修 909千円 長岡小学校体育館照明交換 1,072千円 網野中学校体育館・剣道場照明交換 弥栄中学校体育館照明交換 大宮南小学校体育館/バレーボール用床金具取替 久美浜小学校体育館ボックス交換 等 <p>○役務費 39千円</p> <p>○原材料費 58千円</p> <p>○備品購入費 洗い砂 37千円</p> <p>○償還金利子及び割引料 バレーボールネット 5千円</p> <p>学校施設使用料返還金</p> <p>※ 平成27年度使用利用件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>2,240</td> <td>788</td> <td>1,422</td> <td>484</td> <td>353</td> <td>658</td> <td>5,945</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td>793</td> <td>117</td> <td>519</td> <td>157</td> <td>280</td> <td>45</td> <td>1,911</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>451</td> <td>433</td> <td>571</td> <td>310</td> <td>215</td> <td>248</td> <td>2,228</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td>25</td> <td>266</td> <td>157</td> <td>100</td> <td>203</td> <td>124</td> <td>875</td> </tr> </tbody> </table>							峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計	小学校	2,240	788	1,422	484	353	658	5,945	グラウンド	793	117	519	157	280	45	1,911	中学校	451	433	571	310	215	248	2,228	グラウンド	25	266	157	100	203	124	875
	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計																																							
小学校	2,240	788	1,422	484	353	658	5,945																																							
グラウンド	793	117	519	157	280	45	1,911																																							
中学校	451	433	571	310	215	248	2,228																																							
グラウンド	25	266	157	100	203	124	875																																							
主な財源	<p>使用料 小学校施設使用料 1,239千円</p> <p>使用料 中学校施設使用料 830千円</p>																																													
評価・課題等	<p>○社会体育施設として、開放されている学校施設について、計画的な維持管理に努め、地域住民の交流の場を提供することにより、地域スポーツの振興と競技力の向上を図った。</p> <p>○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として運営に努めていく必要がある。</p>																																													
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																													

事業名称	再編交付金活用事業		
個別事業名	19 竹野体育館改修事業		
13 委託料	実施設計委託料		1,080千円
決算額の内訳	<p>社会体育施設として利用している竹野体育館のトイレについて、児童用の便器等が設置しており、社会人が利用するには不便で、また、男女の区別が一部共有空間となっており、そのため、トイレの改修工事を早急に行う必要があるため、実施設計業務を委託した。</p> <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計委託料 1,080千円 		
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会体育施設として利用している竹野体育館のトイレについて、児童用の便器等が設置しており、社会人が利用するには不便で、また、男女の区別が一部共有空間となっており、そのため、トイレの改修工事を早急に行う必要があるため、実施設計業務を委託した。</p> <p>○委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計委託料 1,080千円 		
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課		